

56 山形県奨励品種(水稻)等の特性一覧表

品 種 名 (系統名) 両 親 名	採用 年度	出 穂 期 月 日	成 熟 期 月 日	稈 長 cm	穂 長 cm	穂 数 本 / m <sup>2</sup>	芒 の 多 少 ・ 長 短	草 型	穂 発 芽 性	玄 米			食 味	諸 抵 抗 性					生 育 の 特 徴			栽培上の留意点			
										色 沢 ・ 光 沢	心 白	腹 白		千 粒 重 g	品 質	葉 い も ち	穂 い も ち	白 葉 枯	紋 枯	耐 冷 性	耐 倒 伏 性		生育初期	生育中期	生育後期
																							移 植 ～ 節 間 伸 長 始 期 ま で	節 間 伸 長 始 期 ～ 穂 孕 期 ま で	穂 孕 期 ～ 成 熟 期 ま で
は え ぬ き (山形45号) 庄内29号×あきたこまち (秋田31号)	平成 3年	8月 9日	9月 23日	73.0	17.6	477	中 ・ 中	中 間	中	中 飴 ・ 良	極 少	22.1	上 の 上	上 の 上	中	中	や や 弱	極 強	強	苗丈はやや短 めで分げつは 少ない。	葉色濃く生育 量は少なめ である。	短稈短穂で疎 粒であること から登熟が早 い。	初期成育を確保し、 十分な籾数確保に 努めるとともに刈り遅 れないよう注意する。		
ど ま ん な か (山形35号) 中部42号×庄内29号 (伊弉七)	平成 3年	8月 6日	9月 16日	83.0	18.8	423	や や 少 ・ 中	中 間	難	淡 飴 ・ 良	少	22.4	上 の 中	上 の 中	や や 弱	や や 弱	中	中	や や 強	草丈はササ並 みで分げつは やや少ない。	生育量は中庸 で受光態勢が すぐれる。	中間で、粒着 も中程度であ ることから登熟 は比較的早	中稈中間型で特性的に バランスのとれた品種で あるが、いもち病に弱い ので適期防除に努める。		
サ サ ニ シ キ (東北78号) 奥羽224号×ササシグレ (ハツニシキ)	昭和 39年	8月 7日	9月 18日	83.8	18.1	474	少 ・ 短	穂 数	中	淡 飴 ・ 良	多 ・ 中	21.0	上 の 下	上 の 中	や や 弱	弱	中	や や 弱	弱	分げつしやすい。 初期の低温で生育が遅 れやすい。	葉身と節間 が伸びやすい。	止葉が大きい と倒伏しやす く登熟が悪く なる。	健苗を適期に移植するとともに少 肥で受光態勢をよくし、いもち病 に注意する。生育量が過大にな ると、倒伏しやすく、品質も低下 するので生育調節を十分行う。		
は な の 舞 い (庄内32号) 北陸99号×コシヒカリ	昭和 62年	7月 29日	9月 6日	87.2	17.7	419	少 ・ 短	偏 穂 重	難	淡 飴 ・ 良	少	21.4	上 の 下	上 の 下	や や 強	中	や や 弱	極 強	中	苗は長めで分 げつは少なく 草丈長い。	節間は長めで やや長程にな りやすい。	葉身はやや長 いが枯上りは 少ない。	健苗の適期、田植と保溫の水 管理によって生育促進を図り、早期 に籾数を確保する。多肥栽培を 避け、受光態勢を良くして登熟向 上に努める。		
ヒ メ ノ モ チ (奥羽糯277号) 大系227号×こがねもち	昭和 47年	8月 3日	9月 14日	79.0	18.6	405	少 ・ 短	偏 穂 重	難	乳 白 ・ 中		21.3	上 の 下	上 の 下	強	強	弱	強	中	中	苗はやや長め で分げつは 並。	葉身はやや長 めだが、節間 の伸びは並。	登熟は比較的 安定してい る。	白葉枯病に弱いので白 葉枯病の多発地帯は不 適。粳混入となりやすい ので、種子更新に努める	
で わ の も ち (び系糯60号) び系38号×中新糯40号	昭和 41年	8月 11日	9月 26日	81.4	18.0	423	無	偏 穂 重	や や 難	乳 白 ・ 中		18.9	中 の 上	上 の 下	弱	中	弱	弱	弱	や や 弱	分げつはやや とりやすい。	節間伸長は 並。	止葉は大き くなるとやや草 姿が崩れる。	葉いもちに弱い。早 植し、生育を進める。	
[優良品種] 雪 化 粧 (山形22号) 奥羽301号(7キ17カ)×び系94号	平成 3年	8月 3日	9月 14日	84.8	20.6	383	少 ・ 短	偏 穂 重	中	淡 飴 ・ 良	少	22.1	中 の 上	中 の 中	中	や や 強	や や 弱	中	や や 強	草丈はやや長 めで分げつは やや少ない。	草丈はキヨニ シキよりも長く 茎が太い。	やや長程であ るが稈が強く 粒着も多い。	偏穂重型で強稈多収品 種であるが、目標収量は 720kg / 10a程度を上限 とする。		

56 山形県奨励品種(水稻)等の特性一覧表

品 種 名 (系統名) 両 親 名	採用 年度	出穂 期月日	成熟 期月日	稈 長 cm	穂 長 cm	穂 数 本 / m <sup>2</sup>	芒 の多少・長短	草 型	穂 発 芽 性	玄 米		食 味	諸 抵 抗 性				生 育 の 特 徴			栽培上の留意点					
										色 沢・光 沢	心 白		腹 白	千 粒 重 g	品 質	葉 い も ち	穂 い も ち	白 葉 枯	紋 枯		耐 冷 性	耐 倒 伏 性	生育初期	生育中期	生育後期
																							移植～節間 伸長初期まで	節間伸長始期 ～穂孕期まで	穂孕期～ 成熟期まで
[優良品種] ゆめさやか (山形71号) 山形40号×奥羽341号	平成12年	7月27日	9月3日	79.0	18.2	352	少・中	偏穂重	中	中	少	21.9	上 の 下	上 の 下	やや強	やや強	弱	やや強	やや強	みちのくわせに比べ草丈は長く、葉色はやや淡い。	みちのくわせに比べ草丈は長く、葉色はやや淡い。	みちのくわせに比べ稈長はやや長い。穂数は多い。	いもち病抵抗性及び耐冷性はやや強であるが、いもち病の早期発見、防除に心掛けるとともに障害型冷害危険期の深水管理等に留意する。また、これらを助長する多肥栽培はない。		
[優良品種] 里のうた (山形54号) 庄389×東北143号	平成9年	8月1日	9月10日	84.8	18.2	430	中・中	中間	やや難	淡	極少	22.0	上 の 下	上 の 中	中	中	やや弱	極強	中	苗丈はキヨ並で葉幅はやや広く葉色は並～やや淡い。	草丈はキヨ並で茎吸数が多く推移する。	稈長、穂長がやや長く、穂数がやや多くなる。	稈質がやや弱いこと、いもち病抵抗性が中程度であることから、極端な多肥栽培は避ける。		
[優良品種] あきたこまち (秋田31号) コシカ×奥羽292号	平成9年	8月2日	9月10日	86.0	18.4	450	少・短	偏穂数	難	中	少	21.6	上 の 中	上 の 上	やや強	中	やや弱	強	中	中	苗は葉色濃く短苗である。	葉色が濃くその後草丈が伸る傾向がある	登熟後期の枯れ上がりにより稈質が低下しやすい。	高温登熟性がやや劣り白粒の発生が見られるので平坦部での極端な早植えを避ける。また、下葉枯れが多くなりやすいので、中干しや間断かん水に努める。	
[優良品種] ひとめぼれ (東北143号) コシカ×初星	平成9年	8月8日	9月19日	81.3	19.1	444	やや少・短	偏穂数	やや難	中		22.3	上 の 中	上 の 上	やや弱	中	やや弱	極強	やや弱	葉色は濃く推移しやすい。	分げつの発生はササより少なく、葉色は濃く推移す	稈長はササ並でやや長く、穂数はササより少ない一次枝梗初割合が高く、登熟が早い。	ササニシキより穂数、一穂もみ数が少なく、栽植密度や施肥に配慮し、もみ数の確保に努める。		
[優良品種] コシヒカリ 農林22号×農林1号	平成9年	8月16日	10月3日	91.2	18.1	422	少・短	偏穂重	難	濃		21.6	上 の 下	上 の 上	弱	弱	強	極強	弱	苗はなの舞い並に伸びやすく葉数が進みにくい。	分げつはササより少なく葉身が伸びやすく、葉色は比較的淡い。	長稈で稈質もやや柔であり耐倒伏は弱である。	晩生種のため、条件のよい平坦地での作付けに限る。生育量やもみ数の増加は倒伏や登熟不良に結びつくため、施肥や栽植密度に留意する。		
[優良品種・酒米] 出羽燦々 (山形酒49号) 美山錦×青系酒97号(華吹雪)	平成9年	8月6日	9月18日	89.0	19.0	320	無	穂重	やや難	中	多	少	25.4	上 の 下	中	やや弱	中	やや強	中	苗はやや長めで分げつとれにくい。	葉色やや淡く節間がやや伸びやすい。	美山錦より稈はやや短い。	保温的水管理で分げつを促進する。千粒重を確保するためm <sup>2</sup> 当たり初数を多くしない。葉いもち病に弱いので適期防除に努める。		
[優良品種・酒米] 美山錦 (信放酒1号) たかね錦の線照射突然変異	昭和63年	8月3日	9月20日	93.4	20.0	362	無	穂重	難	中	少	24.1	中 の 上	中	やや強	中	中	やや強	やや弱	苗はやや長めで分げつとれにくい。	葉色やや淡く節間伸びやすい。	長稈で倒伏しやすい。	保温的水管理で分げつを促進する。倒伏しやすいので、生育調整を徹底する。千粒重を確保するためm <sup>2</sup> 当たり初数を多くしない。		